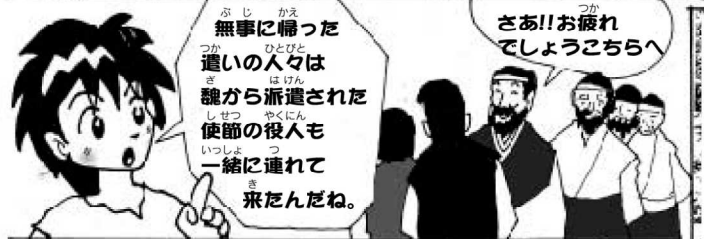




景初二年(西暦238年)の六月、
わ じょうおう たいふなんしやうまいとう つか
倭の女王、大夫難升米等を遣
わし郡に詣り、天子に詣りて
ちやうけん もと たいしやうりやうか
朝献せんことを求む。大守劉夏、
を かく けいと まい
將て送りにて京都に詣らしむ。
〔倭人伝〕の一節



乃ち共に一女子を立てて王となす。
名づけて卑弥呼という。鬼道に事え
能く衆を惑わす。年已に長大なるも
夫婦無く男弟あり、佐けて国を治む(倭人伝の一節)





「一大率」

ルールに違反した者
は私が取り締まる



ハイッ

伊都国主

いちだいそつ
一大率を
ちゅうしん
中に、
わこく
倭国の治を
まも
守るのです。

伊都国には漢とのつながりが
深く海外ルートが出来上がってた
から「一大率」が置かれてたの。
その役人は卑弥呼が任命した
人物だったんだよ。



いち だい そつ しごと
「一大率の仕事はどんなのかな？」一大率って何だろう



いちだいそつ ひ み こ めい う ほくぶきゅうしゅうしよこく
一大率は卑弥呼の命を受け、北部九州諸国
を検察するために、伊都国に置かれたの。
わこく ざ たいほうぐん ちようせんはんとう はけん
倭国から魏や帯方郡、それに朝鮮半島に派遣
される外交官の不正なども取締まったらしいわ。
のち だざいふ やくわ は
後の大宰府のような役割りを果たしたと
かんが
考えられているのよ。



じだい いとこく ほくぶ
この時代の伊都国は北部
九州の軍事・外交の拠点だっ
たってことだね！



ほか くにに
他の国々の様子は
どうだ？不穏な動き
はないか？

まつおこく とく
末盧国では特に
変わった様子がありま
せん！

なこく
倭国ではガラス
玉づくりがさかん
です。



いちだいそつ かつこく
一大率のもとに各国に
はけん ていさつしん
派遣していた偵察員が
ほうこく き
報告に来ています。



たかたか いとこく ほくぶ
沢山の荷物が伊都国の港へ
贈られたんだ。



ぎ おく すべ ふうでい
魏からの贈りものには全て、「封泥」
という印が押されていたんだ。
きちよう しるし
貴重なものだという印だよ。



どうし
たのだ

オオッ



割れたものや
傷のはいつたものは
別に保管せよ

いちだいそつ
一大率



銅鏡は
100枚あるが
確かめよ

98枚、99枚
100枚。はい
確かに



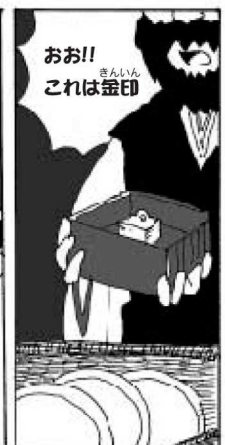
きんいん えいきやうりよく
金印の影響力は
とても強かったんだ～!!
ハンコ1つで
国をおさめられ
たんだね



ぎ おく
魏から贈られた
ものの中にね
「金印」も
あったのよ!!
きんいん ちから しゅうへんこく
金印の力は周辺国も
いちもく くらい
一目をおく位に
すごいものだったの



ぎ おくりもの
魏からの贈物は
めん きぬおりもの きんちようだい かな まい
綿や絹織物、金、長大な刀、100枚の
どうきよう ぼうこく
銅鏡などなど…それは、それは豪華な
ものでした。



おお!!
きんいん
これは金印